



◎ 佐伯矩先生生誕150周年記念シンポジウム 「栄養学の父」に学ぶ、健康な食生活

8月30日、佐伯矩先生生誕150周年記念シンポジウムを総合文化会館で開催しました。約250人が来場し、(一財)日本栄養実践科学戦略機構理事長の中村丁次氏(写真左上)による基調講演やミュージカルの上演、パネルトークが行われました。栄養について改めて学び、健康生活への理解を深める機会となりました。



◎ 高校生と未来会議～まちへの愛が未来をつくる～ 高校生が「まちの未来」を語り合う

8月19日、市内の高校に通う生徒を対象に「高校生と未来会議」を開催しました。参加した12人の高校生は前半、「私たちが住み続ける条件」など、各テーマに沿って活発に意見を交わしました。後半では市長にそれぞれが考えた未来のアイデアを発表し、意見交換などが行われ、未来の社会を考える機会となりました。



さいじょう通信

気になるまちの話題をお届けします

◎ 第19回西条市障がい者福祉のつどい 出会いと交流で笑顔の輪が広がる

9月5日、総合文化会館で「障がい者福祉のつどい」を開催しました。更生援護功労者や自立更生者への市長表彰、伊予管弦楽団員によるアンサンブル演奏のほか、障がい者就労支援事業所などによるバザーも行われ、会場は大いに賑わいました。



◎ 第4回西条市救急フェア2026 「見て・触れて・学ぶ」救急イベント

8月23日、SAIJO BASEで毎年大好評の第4回西条市救急フェア2026を開催しました。胸骨圧迫体験や救急車の展示、救急服を着ての記念撮影、救急スタンプラリーを通して、救急医療と救急業務に対する正しい理解と認識を楽しく学びました。



◎ 水球の四国代表 小笠原兄弟、夢の全国大会へ！

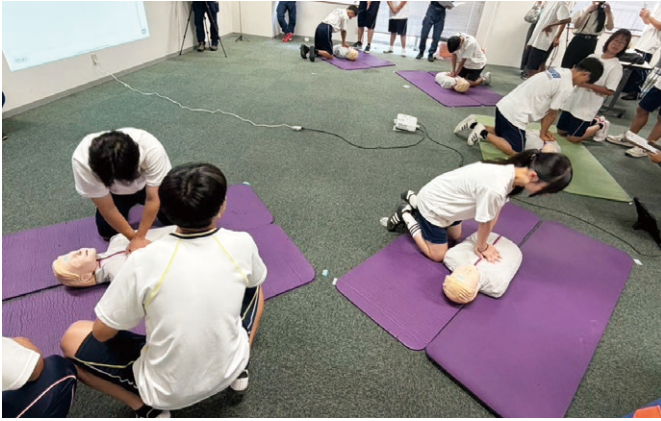
8月17日、第49回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会(水球)に出場する小笠原凜空さん(中央)と小笠原蒼空さん(中央右)が市役所を訪問しました。市長から激励の言葉を受けた2人は、「まずは1勝を目指したい」と意気込みを語りました。



◎ 日独スポーツ青少年同時交流 国境を越えた交流の輪が広がる

8月3日～5日の3日間、ドイツからスポーツ少年団員9人が西条市を訪れました。期間中は、市内観光をはじめ、地元の高校生との交流や剣道体験、そしてホームステイなど、日本の文化や魅力を体感するさまざまなプログラムを通して、交流を深めました。





◎第11回西条市応急手当競技大会

救いたい気持ちは誰にも負けない！

8月30日、市内高校生を対象とした西条市応急手当競技大会を開催しました。市内高校から全13チームが参加し、3人1組で胸骨圧迫やAEDなどの競技を行い、応急手当の必要性を理解し救急対応能力を高めました。競技の結果、西条高校「2-2 OBチーム」が1位に輝きました。

さいじょう通信

気になるまちの話題をお届けします

◎生産拠点増設に係る立地協定を締結 地域活性化へ新たな一歩

8月31日、栗や筍の加工事業などを中心に展開する株式会社中温の大澤邦夫社長（左）と、新たに立地協定を締結しました。同社の進出により、市内での新たな雇用の創出や地域経済の活性化が大きく期待されます。



◎災害時の応援協定を締結 防災力の向上を目指して

8月25日、株式会社田窪工業所の矢野孝二代表取締役社長（左）と「災害時における物資の提供等に係る協定」を締結しました。この締結により、災害時における物置、集積庫等の物資の提供などが協力可能となります。



◎小松町ふるさと祭り 熱気と伝統の輪が広がる

8月22日、小松駅前通り商店街で小松町ふるさと祭りが盛大に開催されました。高校生の元気な吹奏楽部パレードや伝統的な毛槍・大名行列が練り歩き、多くの露店と共に会場はたくさんの笑顔と熱気に包まれました。

